



茨曾根はキラッと光る歴史の宝庫（4年生）

茨曾根小学校

1 地域の宝（史跡）を調べて標柱をバージョンアップ！

茨曾根小学校4年生では、総合的な学習の時間で地域の宝（史跡）について学び、その事が記されている標柱を地元の方々と一緒にリニューアル作成することにしました。



茨曾根中学校跡
この地域には、昔から伝えられてきた宝があります。そこに標柱があります。



地元の方の話を聞いて、農村公園に昔の茨曾根小学校と中学校が併設されていた事を知りました。茨曾根小学校が建てられたのが、江戸時代からという事に驚きました。標柱が他の所にもあるので、調べるのが楽しみです。



2 地域の標柱を探せ！

どこにどんな宝が眠っているのか、標柱を探しに出かけました。

昔の絵地図を元に、自転車に乗って、その場所のにおいや音、雰囲気を感じながら、地域の様子とともに標柱を見つけました。



「仏の渡し地蔵」
亡者を乗せて川を渡ってしまった渡し守が供養のために建てたそうです。
南区上茨 中之口川の土手



新潟市の銘木「梅の木」
樹高は4mを越えるんだって。
南区東萱場 吉沢様宅



「まっつえんどん狐」
昔は、家の近くにきつねやたぬきがたくさんいたそうです。きつねをいじめるとおうちの人に「狐にだまされる」としかられたそうです。
南区茨曾根 庚地区



「玄龍寺秘仏」
このお寺の阿弥陀様は、地域の濁の中から漁師に拾われました。その夜、夢の中で「寺にもどしてほしい」とたのんだそうです。
南区東萱場 玄龍寺

3 茨曾根の宝をくわしく調べよう！

調べていく中でたくさんの疑問が浮かんできました。そこで、身の回りの人から情報を集め、地域の人たちから詳しい人を紹介してもらい、より詳しく調べることにしました。

【玄龍寺建立の逸話】
玄龍寺を建てた人は、武田信玄と上杉謙信の川中島の戦いの途中に信濃川を船で渡って来た山際さんだそうです。
だから、東萱場には、山際さんがたくさんいるのかなあと思いました。



【玄龍寺の秘仏】
濁の中に阿弥陀様が浸っていたので、足元が黒くなっています。
一般には公開はしていないそうです。

【阿弥陀様豆知識】
阿弥陀様はどこのお寺でも前のめりのお姿で現されています。これは、人々をすぐに救えるように前のめりになっているのだそうです。

4 伝えよう茨曾根の宝 ～かくれた歴史を後世へ～

調べたことをもとに新しい標柱を作るぞ！ めざせ！標柱17本！

